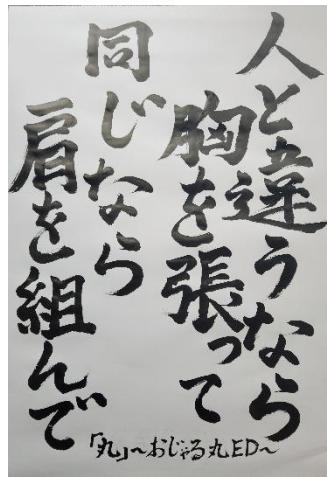


慶念寺の掲示板 第四十三回



「人と違うなら胸を張つて
同じなら肩を組んで」

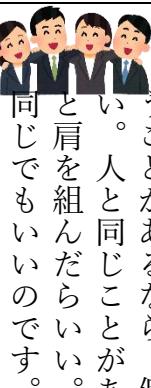
先日、夕方に子どもたちを小児科に連れて行つた帰りの事です。病院に行くときは、いつも車の中ではテレビで子ども向け番組を付けております。後部座席に座る子どもたちは夢中で見ておりますが、私は運転中をしているので、音だけを聞いております。その時になつていたのは「おじやる丸」というアニメでした。長く続いているアニメで、なんと平成十年からやつてあるそうです。今大学生の姪っ子が幼いころ、一生懸命見ているのを横で眺めていた記憶があります。

ただ、私はいつも大体聞き流していますし、家で見ている時も一生懸命は見ておりません。でも、この日はエンディングテーマが

つむがい

妙に心に残りました。それが、
今月の掲示の言葉です。

『丸』というタイトルの工藤
静香さんが歌うエンディングテ
ーマで、昨年の4月から繰り返
し流れていました。気になつた
ので歌詞を調べてみると、心がふつと軽くな
るようなども良い歌詞をしております。そ
の中でもこのフレーズを選んだ理由は、昨今
の個性を重要視する風潮の中で、苦しい
思いを感じることがあるからです。



それぞれの社会の中で人と違うことに悩む
ことは誰しもあると思います。逆に、人との
違いの無さに悩むこともあると思います。そ
んな悩みをそのまま受け入れてくれるような
懐の深さを、この歌詞から感じます。人と違
うことのあるなら、個性と胸を張ればい
い。人と同じことがあつたなら、仲間だ
と肩を組んだらいい。違つてもいいし、
同じでもいいのです。

全く同じ人なんていないし、全然違う人も
いない。どこかが一緒でどこかが違う。だか
らこそかけがえのない素敵な自分なのです。

帰敬式のおすすめ（法名）

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいたぐ大切
儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬
式を受式し法名をいたぐのが本来のあり方です。ご
希望の方は慶念寺にお尋ねください。

この歌の中に「どの道をえらんだつて不正
解なんてないのです。人生は一度だけ、比べ
られるものではないのです」とあります。
抱える悩み、湧きあがる喜びを、か
けがえのない自分自身だと大切にし
ていただきたい。そう思つてやみません。

おかげさまで慶讃法要が勤まりました！

三月十六日（日）に慶念寺の親鸞聖人御誕



生八百年・立教開宗八百
五十年慶讃法要、慶念寺
寺院設立記念法要、春の
お彼岸法要を併せて勤修
いたしました。当日はあ
いにくの雨。しかもテレ
ビでは阪神×ドジャース
戦がやつており、正直な
ところお参りの方がいら
つしやるのか不安でした
が、多くのお参りを賜り
ました。法話のご講師は公開講座でおなじみ
の南條了瑛先生。あつという間の一時間で、
本当に尊いご縁を賜りました。お参りの皆様
にもご満足いただけたことと思います。

今回、残念ながらお参りが叶わなかつた方
も、是非お参りいただければと思います。手
ぶらで、普段着で大丈夫です。

そして実は、これをきっかけに、慶念寺の
さらなる進化の計画を進めております。実行
可能だつたらまたこちらでお知らせいたしま
す。



第十九回公開講座を行います

四月二十四日（木）十四時より、多摩市民館を会場にて、公開講座を開催いたします。十九回目になりますが、いつもから参加しても大丈夫な会です。



色々なところで名前を聞く『歎異抄』について、南條先生がわかりやすく解説してくださいますので、是非ご参加ください。

内容も後序に入り、残すところあと数回です。同封の案内やホームページ、もちろんラインからでもお申込みいただけます。『歎異抄』を学ぶ勉強会は多くありますが、新宗教が母体を隠して行っているものもありますので、お気を付け下さい。『歎異抄』に興味のある方は是非こちらへお越しください。

寺報での案内が最速となつており、ここ数回はタウンニュースに告知が出ると、すぐに定員に達してしまったので、ご検討中の方は

仏事について何かあつたらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。

お早めにお申し込みいただくことをお勧めいたします。また、講座中の仏事相談なども随時受け付けますので、何かありましたら気兼ねなくお尋ねください。

発送作業のお手伝いのお願い

寺報の発送作業のお手伝いをしていただけます。方を募集いたします。

日時・令和七年四月二十七日（日）

十四時から

場所・慶念寺本堂
内容・寺報等の封筒詰め作業

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやつてある発送作業です。寺報を折つて封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありますたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。



ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関する質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

話会は二十四日（土）十四時から、大学院生と私の師匠がお話をしに来てくれます。沢山のお参りでお迎えしたいので、是非ご予定ください。二つ目は、六月十五日（日）はバイオリンを駆使して法話をしてくれます。お時間あります。ご希望の先生がいらっしゃいます。こちらもお楽しみに。

三つ目！六月二十七日（金）の夕方に築地本願寺にて、住職の所属する雅楽会の演奏会があります。こちらもぜひお越しくださいませ！

編集後記



浄土真宗本願寺派
歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482
FAX：044-819-5538
Email：mail@kyounenji.com
ホームページ URL
<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード